

# 1 過去の採択事業の概要（平成20年度）

※No.欄の(行)は行政提案型協働事業

No	事業の名称・初年度費用	事業の目的・概要
	提案団体の名称	事業担当課
1	おもちゃの病院「さがみはら」運営事業 総事業費： 200,000 円 市負担金： 190,000 円	○地域の公民館やこどもセンターで活躍するおもちゃドクターを養成します。 ・地域に眠る人材の掘り起こしを行い、おもちゃドクターとして養成することによって、使い捨て文化の見直しを促し、おもちゃの修理の場を通して、こどもたちの「物を大切に作る心」「科学する心」を育てます。
	相模原おもちゃドクターの会	資源循環推進課
2	小原本陣の森：小規模多数地主の林地の団地化・生産林を目指す 総事業費： 2,500,000 円 市負担金： 1,500,000 円	○神奈川の水源、相模湖地域の森林保全を行います。 ・相模湖地域の森を舞台とした10年に及ぶ森林保全活動の実践を踏まえ、提案団体と市との協働により私有林の団地化を推進することによって、継続的な環境保全を担保する経済性のある森づくりを目指します。
	NPO法人緑のダム北相模	相模湖まちづくりセンター（旧：相模湖経済環境課）
3	境川案内ハンドブックの作成 総事業費： 1,050,000 円 市負担金： 1,050,000 円	○市民にとって身近な川・境川の魅力を発信するガイドブックを作成します。 ・境川に対する市民の関わり（クリーンアップ・ウォーキング・観察）が高まってきており、提案団体のこれまでの活動から得られた知見・情報と、市が有する調査結果データを融合し、境川をトータルに解説するハンドブックを作成し、市民の散策やこども達の総合学習の場での活用を図ります。
	NPO法人境川の斜面緑地を守る会	水みどり環境課
4	葎尾根（ニローネ）の里山と農業資源を活用した地域活性化と引きこもり・ニートの若者に対する自立支援事業 総事業費： 3,680,000 円 市負担金： 1,000,000 円	○ニート・引きこもりの若者と地域の農業技術者との結びつきにより、若者の自立支援と農業振興による地域活性化を行います。 ・農業従事者の高齢化、労働力の不足が深刻化する中、ニートの若者の農業体験プログラムを充実させることにより、津久井葎尾根地区の遊休農地の解消と新たな担い手の育成、段階的な農業振興による地域活性化を目指します。
	NPO法人文化学習協同ネットワーク	津久井まちづくりセンター（旧：津久井経済課）
5 (行)	「地域若者サポートステーション」の開設事業 総事業費： 15,820,000 円 市負担金： 1,000,000 円	○若者に対する総合支援窓口となる「地域若者サポートステーション」を設置します。 ・不登校・引きこもり支援、さらに就職支援に対し豊富な経験と実績を持つNPOが若者の総合支援窓口を運営し、幅広く行政と連携し就労支援にとどまらない包括的な若者支援を行います。
	NPO法人文化学習協同ネットワーク	産業・雇用対策課（旧：働く人支援課）

No	事業の名称・初年度費用	事業の目的・概要
	提案団体の名称	事業担当課
6	市民活動団体の自立した組織化を支援する事業 総事業費： 900,000 円 市負担金： 600,000 円	○市民活動団体の運営基盤を強化するための相談事業やセミナーを開催します。 ・NPO法施行から10年が経ち、市民活動団体が公共の場で果たす役割も大きなものとなっています。市民活動団体の自立化を図る趣旨から、行政による直接支援ではなく、NPOの先人、仲間という立場から事業を展開します。行政が期待している協働のフィールドを事前に認知しておくことによって、効果的な支援につなげます。
	NPO法人相模原エスティアート	市民協働推進課
7	動物との関わりから得られる総合的自然体験学習・出張型動物介在教育事業 総事業費： 884,000 円 市負担金： 404,000 円	○大学における研究成果を地域に還元し、犬や馬といった古くから人と関わりを持つ動物たちとのふれあいの場、世話をする機会を小学校の教育現場や休日に提供します。 ・学校教諭等との連携を図ることによって、教育現場にあった多様なプログラムの創出に努め、子どもたちに対する心身の健康・教育効果を高めていきます。
	麻布大学 ヒトと動物の関係に関する教育研究センター	学校教育課、津久井生涯学習センター
8	(仮) 生きるための学習講座 ～まなびなおし塾～ 総事業費： 5,193,000 円 市負担金： 3,222,000 円	○ニート等の若者の就労・自立を支援する長期的講座を開催します。 ・基礎学力の習得だけではなく、緩やかな社会参加を促すことが必要となることから、NPOの持つ豊富な講師陣を活用し、コミュニケーション能力や表現力などの「社会適応力」をつける機会を提供します。
	NPO法人きょういく応援団	産業・雇用対策課 (旧：働く人支援課)
9 (行)	(仮) 森林再生・活用事業 総事業費： 600,000 円 市負担金： 500,000 円	○資格・技術を習得して活動を行ってきたNPOスタッフが間伐・枝打ちを行い、藤野地域の景観地、名勝地等の環境整備を行います。 ・森林環境の保全とともに、間伐材を活用した商品開発や地場製品の生産拡大などの検討を行い、コミュニティビジネスの創出にも努めます。
	NPO法人ふじの森のがるでんセンター	藤野まちづくりセンター (旧：藤野経済環境課)
10 (行)	(仮) 市民活動PR事業 ～市民活動推進普及啓発事業～ 総事業費： 500,000 円 市負担金： 500,000 円	○市民活動をわかりやすく伝える市民活動PRビデオ (DVD) を作成します。 ・市民活動においても、担い手の高齢化・後継者の不足が課題となっていることから、提案団体の持つ若者支援のネットワークを活かすことにより、若者の社会参加、市民活動参加の促進に努めます。
	NPO法人ナレッジ・リンク	市民協働推進課

## 2 過去の採択事業の概要（平成21年度）

No	事業の名称・初年度費用	事業の目的・概要
	提案団体の名称	事業担当課
1	就職希望者対象コンピュータ実務教育事業～IT弱者からの脱却～ 総事業費：1,155,000円 市負担金：1,045,000円	○自立できる就労（若年者・中高年者の中途退職の防止・就職率のアップ）に結びつけるため、IT教育の機会に恵まれない就職希望者に、最低限基本となるコンピュータ実務教育の場を提供します。 ・NPO法人の持つノウハウ、人材、場所を活かし、実践的な実務演習を1日3時間、15日間のカリキュラムで、年2回開催します。
	NPO法人 デジタルコンテンツ研究会	
2	親子が集うコミュニティひろば事業 総事業費：1,600,000円 市負担金：1,500,000円	○子育ての不安を解消するため、常設でいつでも自由に親子で訪れ、子育ての相談や情報交換をしたり学んだりすることのできる場を提供します。 ・店舗等と連携を図った常設型の子育て支援拠点の開設・運営を目指します。 育児に関する情報提供や講座を通して、地域における子育て支援の輪を広げます。
	子育て親育ち応援団With.cfc	
3	LD、PDD対象放課後クラブ事業 総事業費：8,591,000円 市負担金：2,351,000円	○学習障害や広汎性発達障害などを持つ発達障害児の自立支援及びその保護者の就労を支援するため、社会性の育成につながる教育的保育を行います。 ・小学1年から中学3年までの発達障害児を対象とした放課後クラブの開設・運営を目指します。 市民団体のこれまでの活動経験を活かし、カウンセリングを兼ねた、社会性の育成を行います。
	NPO団体太陽の村	
4	自然体験活動指導者育成事業 総事業費：2,030,000円 市負担金：1,390,000円	○観光資源を活かした地域活性化を推進します。 ・市民を対象とし、自然体験指導者を育成するため、4泊5日の日程で講習会を開催します。年間30名、5年間で150名の人材を育成、登録することを目指し、体験観光の受け入れ地域に派遣できる仕組みを構築します。
	NPO法人 自然体験学校さがみはら校	
5	相模原市に市民おひさま発電所を作ろう～太陽光発電普及への市民参加の仕組みづくり～ 総事業費：4,311,000円 市負担金：852,000円	○市民・事業者、行政の連携・協力により、市内の公共施設等に太陽光発電設備を設置し、市民おひさま発電所として、地球温暖化防止に向けた意識啓発への活用を図っていきます。 ・ソーラーサポーター制度といった市民参加（寄付）の仕組みを構築し、公共施設への太陽光発電設備設置の拡充を目指します。
	太陽光発電所ネットワーク・PVさがみはら	
6	絵本コンサート事業 総事業費：151,000円 市負担金：121,000円	○おはなし、オリジナルの絵コンテ、音楽を融合させた五感教育を行うことにより、子ども達に感受性とイメージに満ちた心豊かに生きるための精神を提供します。 ・小・中学校5校程度に出向き、体育館において絵本コンサートを公演します。また、地域のアマチュア芸術活動の活性化を目指します。
	ビッグママプロジェクト	

No	事業の名称・初年度費用	事業の目的・概要
	提案団体の名称	事業担当課
7	<p>楽しい理科実験支援事業</p> <p>(出張型)            総事業費： 527,000 円            市負担金： 495,000 円</p> <p>(寺子屋型)            総事業費： 351,000 円            市負担金： 335,000 円</p>	<p>○身近な素材を活用した理科教材を提供し、完成させる中で、工夫することの楽しさや理科の面白さを体験することによって、こども達の探究心や創造力を育成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経験に基づいたシニア達の工夫や知恵を活かし、安価な工作部材を提供するとともに、メンバーによる直接指導を行います。</li> <li>・小学校3校程度に複数回(2回程度)出張し、理科の単元に沿った形で授業を補完します。</li> <li>・市内のこどもセンターに出向き、20人規模の理科実験教室(寺子屋型)を開催します。</li> </ul>
	理科で遊ぼう会	
8 (行)	<p>市民講座の創造</p> <p>総事業費： 465,000 円            市負担金： 420,000 円</p>	<p>○市民の学習ニーズが多様化する中で、市民自らが新たな視点で講座を創り、また、自らが学んだことを活かすことのできる市民主体の講座づくりを支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民講座の企画・運営方法を学ぶ講座を実施するとともに、実際に自主企画講座の開催及び継続的な開催に向けた組織化の支援を行います。</li> </ul>
	学びサポート研究会さくらの森	
9 (行)	<p>ICTを活用した地域コミュニケーション活性化事業</p> <p>総事業費： 2,500,000 円            市負担金： 2,500,000 円</p>	<p>○情報通信技術を活用し、地域情報等の共有化の促進することによって、地域コミュニティの活性化を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な地域情報や行政情報が集まる地域ポータルサイトを構築します。構築にあたって、様々な市民の意見を反映するために、ワークショップを開催します。また、ホームページの立ち上げ支援や、ソーシャルネットワークサービス機能を備えることにより、情報プラットフォームとしての活用が図られるようにします。</li> </ul>
	有限会社コウチヤ社会貢献プロジェクト 特定非営利活動法人シニアネット相模原 特定非営利活動法人さがみはら市民会議	
10 (行)	<p>あじさい大学運営事業</p> <p>総事業費： 4,200,000 円            市負担金： 4,200,000 円</p>	<p>○団体の有する豊富な人材やノウハウを活かし、高齢者大学の講座運営の一部を協働型で実施することにより、講座のさらなる活性化を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の管理・運営に当たり、地域人材を活用することで、効果的かつ効率的に事業を展開します。また、公開講座においては、新たな視点に立った市民発想の企画講座を開催します。</li> </ul>
	相模原市文化協会	
11 (行)	<p>小原宿活性化管理事業</p> <p>総事業費： 500,000 円            市負担金： 500,000 円</p>	<p>○地域に精通し、愛着を持った地域住民が主体となり、小原宿周辺の活性化を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政と市民の役割分担により、小原宿活性化計画に基づき整備された周辺散策路の小規模修繕やハイキングコースの安全確認、散策路の案内サインの作成協力などの維持管理を地域住民自らがを行います。</li> </ul>
	小原宿活性化推進会議	

### 3 過去の採択事業の概要 (平成22年度)

No	事業の名称・初年度費用	事業の目的・概要
	提案団体の名称	事業担当課
1	潤水都市の森づくり実現検討事業 総事業費： 302,000 円 市負担： 302,000 円	○森林保全に関する活動を市民全体で行うことを目的に森林ボランティア養成や、ボランティアの参加しやすい環境づくりを行います。 ・津久井の三井地区でボランティアの養成と活動場所を提供するほか、市民が交流できるイベントを実施します。
	特定非営利活動法人 自遊クラブ	
2	市民による市民のための成年後見まちづくり事業 総事業費：1,995,000 円 市負担：1,945,000 円	○成年後見人制度の普及を図り、成年後見人の担い手を親族から市民へと拡大することを目的として、高齢者を対象とした現状調査や普及のための研修講座を行います。 また、成年後見人制度の相談窓口を設けるほか、市民後見人の育成と支援を実施していきます。
	成年後見さがみはら市民センター	
3	ブックチャンス事業 総事業費：1,502,000 円 市負担：1,339,000 円	○乳幼児と保護者が絵本を通じて、心ふれあう楽しいコミュニケーションがとれるよう支援を行います。 ・南保健センターの4ヶ月健診と同時開催で、乳幼児の親子1組ずつに、絵本をつうじた親子のコミュニケーションの大切さをボランティアが「読み聞かせ」等を通じて伝えていきます。 ・また絵本を紹介し、記録をとる冊子「メモリーノート」を配布します。
	特定非営利活動法人 らいぶらいぶ	
4	愛犬も愛される街に！ “犬のフンは持ち帰ろう” 総事業費：1,339,000 円 市負担：1,339,000 円	○モラルのない飼い主による「犬のフンの放置」問題の解決に向け、チョークアートの美術技法を生かした啓発看板を作成し、配布します。 また、地域での啓発看板作成講習会を開催、その他啓発物品のデザイン、配布等の活動を実施します。
	パステルポップ	

## 4 過去の採択事業の概要（平成23年度）

No	事業の名称・初年度費用	事業の目的・概要
	提案団体の名称	事業担当課
1	病児・病後児お泊り対応 子育てコンシェルジェ事業 総事業費：3,107,000円 市負担：1,307,000円	○地域小児科医と連携して、ファミリーサポート提供会員の中で、病児等の対応をしてくれる人を募り、Kids エイド養成講座を行います。 ・マッチングサービスとして利用会員の依頼に沿ってKids エイドの紹介をし、Kids エイドが訪問及び在宅で病児・病後児・お泊まりの対応を行うなどのサービスを提供します。
	特定非営利活動法人シーシーシーネット	
2	路上生活者等自立支援事業 総事業費：9,900,000円 市負担：5,900,000円	○路上生活者やDV被害者等の支援のため、団体が運営しているシェルター（一時滞在施設）に相談センター機能を併設し、アパート入居後も必要に応じて支援できる体制をつくることで、自立につなげます。
	特定非営利活動法人 木パト	
3	相模原市民あんしん家計相談の新設 総事業費：565,000円 市負担：343,000円	○市民からの日々の家計管理や将来の生活設計など家計全般についての不安や悩み等について、公正中立な立場から相談に応じて必要な情報や対策案を提供するための相談窓口を開設します。
	神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合	
4	潤水都市の森づくり実現検討事業 総事業費：302,000円 市負担：302,000円	○森林保全に関する活動を市民全体で行うことを目的に森林ボランティア養成や、ボランティアの参加しやすい環境づくりを行います。 ・津久井の三井地区でボランティアの養成と活動場所を提供するほか、市民が交流できるイベントを実施します。
	特定非営利活動法人 自遊クラブ	
5	子どもたちの生きる力を育む冒険遊び場 「銀河の森プレイパーク」事業 総事業費：3,332,000円 市負担：3,182,000円	○子どもたちが自分達の足で通えるキャンプ淵野辺留保地に常設の冒険遊び場を設置します。 ・子どもたちの自由な遊びをサポートすると共に、ケガなどの緊急対応や地域住民との関係作りを行うプレイリーダーを常駐させます。 ・プレイリーダーの養成講座、一般市民を対象とした勉強会を開催します。 ・冒険遊び場を市内各地に点在させます。 ・子どもの生活環境・遊び環境の調査、四季の遊び紹介マップを作成します。
	相模原に冒険遊び場をつくる会	
6	学習指導案に沿った相模原の環境学習推進事業 総事業費：522,000円 市負担：522,000円	○教科書、学習指導要領を確認し、学習プログラム、教材など、環境学習のプログラムを作成します。 ・作成した環境学習のプログラムを5教科3クラスで試行実施し試行を経て内容の検討をします。 ・内容を確定し活用できるデータや仕組み作りをします。
	特定非営利活動法人 さがみはら環境活動ネットワーク会議	
7 (行)	藤野の歴史的建造物めぐり 総事業費：2,000,000円 市負担：1,200,000円	○藤野地域の神社・寺院、古民家の調査をします ・市民に分かりやすい歴史的建造物の資料を作成します。 ・歴史的建造物と周辺の自然環境を案内するイベントを開催します。
	特定非営利活動法人 ふじの里山クラブ 横浜国立大学大学院都市イノベーション 研究院大野研究室	

## 5 過去の採択事業の概要（平成24年度）

No	事業の名称・初年度費用	事業の目的・概要
	提案団体の名称	事業担当課
1 (行)	職場体験事業 総事業費：959,000円 市負担：790,000円	○精神障害者を対象に、職場体験を提供する企業等を開拓し、企業及び対象者への職場体験の実習支援を行います。 ・職場体験受け入れに関する普及啓発策として、パンフレット及びホームページを作成します。
	特定非営利活動法人ともに会	
2 (行)	吉野宿ふじや活性化事業 総事業費：1,470,000円 市負担：1,440,000円	○甲州街道の宿場町の面影を残す吉野宿ふじやのリニューアルに伴う展示の様様替えや講演会等のイベント実施、マップ作成等を行うことで活性化をはかります。
	特定非営利活動法人ふじの里山くらぶ	
3	子育てサロン&交流広場「かみみぞ ひだまり」 総事業費：4,545,000円 市負担：3,414,000円	○商店街の空き店舗を活用し、乳幼児とその保護者を対象に子育て支援の場を常設で提供します。 ・子育てに関する相談を受けるほか、子育て等に関する行事や講座等を開催します。
	上溝商店街振興組合	
4	携帯メルマガを活用したプッシュ型情報配信による孤育て・産後うつ・乳幼児虐待の予防解消事業 総事業費：2,663,000円 市負担：1,260,000円	○登録した市民に対し、育児に関する情報を携帯電話等へメールマガジンとして配信します。 ・登録者に対し定期的なアンケートを実施します。
	特定非営利活動法人 きずなメール・プロジェクト	
5	介護予防と在宅支援を主体とした地域リハビリテーション推進事業 総事業費：388,000円 市負担：388,000円	○介護予防をテーマに教室や個別相談会を開催するほか、パンフレットやDVDを作成して普及啓発をはかります。 ・出前介護予防プログラムの企画・提案を行います。
	さがみはら在宅リハケア連絡会	
6	長竹・稲生工コ発電事業 総事業費：546,000円 市負担：496,000円	○農業用水路を利用した小水力発電や太陽光発電等の設備を設置することで防犯灯やイルミネーションの点灯を行うほか、蓄電を可能にすることで災害などによる停電時に地域住民に電力を供給できるようにします。 ・パンフレット等の作成・配布による再生可能エネルギーの普及啓発を行います。
	串川発電倶楽部	
7	自然体験活動指導者育成事業 総事業費：2,327,000円 市負担：1,300,000円	○藤野地域の地域資源を活かした体験学習や体験型観光の受け入れができるよう、自然体験活動を提供する指導者を養成する講習会を実施します。 ・地域での体験プログラムを開催します。
	やまなみCONEミーティング	

No	事業の名称・初年度費用	事業の目的・概要
	提案団体の名称	事業担当課
8	津久井地域の自然や農業資源を活用した観光農業による地域振興と若者の農事業への参加ならびに就農支援事業 総事業費：4,230,000円 市負担：900,000円	○若者の就農支援と農業資源による地域振興を目的として、農事業に関わる若者の養成や、農業研修、ワークショップを実施します。 ・地場野菜の直売所を運営します。 ・地域資源を活用したイベントを開催します。
	特定非営利活動法人 文化学習協同ネットワーク	
9	津久井の間伐材で森林を再生する商品開発事業 総事業費：1,578,000円 市負担：1,278,000円	○間伐材の伐採、搬出、製材、加工、販売の仕組みを構築するとともに、間伐材を活用した学習机天板の商品開発を行います。 ・小学生等を対象とした森林体験学習プログラムを企画、実施します。
	さがみ湖 森・モノづくり研究所	
10	猫の譲渡会と相談会 in 相模原 総事業費：445,000円 市負担：445,000円	○野良猫や捨て猫などに関する相談会を実施するとともに、猫の里親さがしを行い、猫の飼育に関する公共的な課題解決をはかります。
	たんぼぼの里	
11	「木もれびの森」案内ハンドブックの作成 総事業費：1,140,000円 市負担：1,140,000円	○「木もれびの森」の理解と保全意識の向上、環境教育の推進をはかる案内ハンドブックを作成し、近隣自治会や小中学校に配布します。
	特定非営利活動法人 相模原こもれび	
12 (行)	相模原市立博物館情報ネットワークセンター事業 みんなでつくる相模原「知的探求散策アルバム」 総事業費：4,328,000円 市負担：3,082,000円	○市内の自然、文化、歴史に関する博物館情報を市民みずから収集し、インターネット上で配信します。 ・スマートフォン等を活用した街歩きや映像作成等のワークショップを開催します。
	神奈川工科大学	



## 6 過去の採択事業の概要 (平成 25 年度)

No	事業の名称・初年度費用	事業の目的・概要
	提案団体の名称	事業担当課
1	「音風景 (サウンドスケープ)」事業 総事業費：285,000 円 市負担：270,000 円	○不登校の児童・生徒が利用する相談指導教室の通室生を対象に、音楽を通じコミュニケーション能力を育むワークショップを開催する。  青少年相談センター
	ビッグママ・プロジェクト	
2	Spiral Out Clearing Cold Environment Rock スポーツで、無限の可能性を切り拓こう！ 総事業費：2,164,000 円 市負担：1,704,000 円	○不登校の児童・生徒が利用する相談指導教室の通室生を対象に、サッカーを中心にスポーツを楽しむ教室を開催し、外へ出て活力を得るきっかけづくりを行う  青少年相談センター
	特定非営利活動法人無限	
3	森林づくり活動推進事業 総事業費：1,884,000 円 市負担：804,000 円	○さがみはら森林ビジョンの実現に向け①「さがみはら森林ボランティア入門ガイド」の作成②地元住民や協力企業との協働による森林整備の推進および体験イベントの実施を行う。  森林政策課 (旧：津久井地域経済課)
	特定非営利活動法人自遊クラブ	
4	水源の森再生と森の広がる山間地域 (青根) 活性化事業 総事業費：1,591,000 円 市負担：1,551,000 円	○青根地区の山間地域ならではの魅力や森林資源の活用について掘り起こし、情報発信するとともに、活用のしくみを検討する。  津久井地域環境課 (旧：津久井地域経済課)
	薪で沸かそう！「森の温泉」プロジェクト in さがみはら	
5 (行)	若者向けメンタルヘルス対策事業 総事業費：340,000 円 市負担：300,000 円	○若者を対象に、ストレス等への対処法に関する講座を開催する。同時にコミュニケーション・スキルの向上を図り、お互いが相談者になれるよう力をつけさせる。  精神保健福祉課
	桜美林大学 健康心理・福祉研究所	
6	障害者の就労体験・就労訓練の場の創造 総事業費：8,900,000 円 市負担：4,338,000 円	○相模湖交流センター内のレストラン店舗において、障害者 (特に精神障害者) が接客を含む就労を行うことで、自立を支援する。  高齢・障害者福祉課 (旧：障害政策課)
	特定非営利活動法人湘北福祉会やまのべ	
7	尾崎弔堂記念館活性化事業 総事業費：1,000,000 円 市負担：880,000 円	○団体所蔵品および団体ネットワークを活用し、没後 60 年の記念特別展及び関連イベントを開催するとともに、弔堂ゆかりの場所めぐりマップを作成する。  博物館
	尾崎行雄を全国に発信する会	

## 22-(7) 過去の採択事業の概要 (平成26年度)

No	事業の名称・初年度費用	事業の目的・概要
	提案団体の名称	事業担当課
1	市民力を高める計画立案手法(CPS*)による市民リーダー育成事業 *CPS: Citizen Planning Session 総事業費: 1,339,000円 市負担: 740,000円	○地域の様々な公共的課題を、市民自らが解決していくための第一歩として、市民同士の合意形成及び計画づくりの手法を学ぶ場を提供し、参加者が抱える実課題を取り上げながら、市民リーダーとして地域で実践していける人材の育成を行う。
	慶應義塾大学SFC研究所 コミュニティ活性化・ラボさがみはら	
2	中途失聴・難聴者向けコミュニケーション教室 総事業費: 430,000円 市負担: 386,000円	○中途失聴・難聴者の自立や社会参加を支援するために、要約筆記付きで初歩から実践までの手話教室や読話(口唇の動きで読み取る)教室、コミュニケーションふれあい教室、家族や支援者を含めた交流会を開催する。
	特定非営利活動法人 相模原市難聴者協会・土の会	
3	相模原市内ことばの道案内作成・提供事業 総事業費: 1,732,000円 市負担: 1,398,000円	○情報のバリアフリー化及び視覚障害者の外出支援・社会参加の促進のため、公共施設や公共交通などに関する、音声による道案内を作成し、ホームページ(PC、携帯電話)で公開する。現地調査に基づき作成するため、点字ブロック敷設状況の検証も同時に行うことができる。
	特定非営利活動法人ことばの道案内	
4	詩と絵画のコラボレーション展 総事業費: 812,000円 市負担: 682,000円	○精神障害者の詩に、それをイメージして絵画を添えた展示会を開催する。絵画は精神障害者または団体の会員が製作する。①作品製作を通じた感情表現の機会提供②展示会の開催準備や期間中の受付業務、交流会などを通じた社会参加の促進③市民への啓発による理解の促進…の3点により精神障害者の自立を支援する。
	詩と絵画のコラボレーション展実行委員会	
5	子育て家庭による地域子育て相互支援育成事業 総事業費: 771,000円 市負担: 522,000円	○若い子育て世代が相互に子育てを支え合う環境づくりと、そのための人材育成を進めるため、和泉短期大学の施設とノウハウを活用し、保護者同士による子育て相互支援活動の創出・育成を行う。
	和泉短期大学	
6	相模原市さくらさくプロジェクト推進事業 総事業費: 1,670,000円 市負担: 1,410,000円	○相模原市シティセールスの第一戦略に掲げられている「桜」をキーワードに、市民の相模原への誇りの醸成及び魅力的なまちづくりへの寄与をめざし、①桜の植樹②桜守(桜サポーター)の育成③さくら観光プロムナードの開発④さくらカフェ(桜に関する理解と環境保全活動への理解促進講座)の開催⑤ホームページによる情報発信を行う。
	相模原市さくらさくプロジェクト推進協議会(観光協会、産業振興財団、まち・みどり公社、さがまちコンソ)	
7 (行)	まちの顧客発にぎわい情報の発信事業 総事業費: 2,497,000円 市負担: 2,106,000円	○市民=顧客目線による消費者にとって魅力的な題材の掘り起しと発信を行い、商店街を中心とするまちの活性化をはかるため、情報プラットフォームとしてfacebookおよびウェブサイトを運用するとともに、キャンペーンやイベントを開催し、来街を促す。
	さがみはらソーシャルデザイン研究所 アストロコムズ	

## 8 過去の採択事業の概要（平成27年度）

No	事業の名称・初年度費用	事業の目的・概要
	提案団体の名称	事業担当課
1 (行)	落書きのない安心して暮らせるまちをめざして 落書き防止活動事業 総事業費：750,000円 市負担：654,300円	○現在放置されている落書きを消去して、きれいにする ことで落書き防止を抑制する。 ○消去作業の大変さを体験・見学することで、安易な 発想で行われる落書き行為を防止する。 ○落書き行為が発生しやすい場所などに、あらかじめ 絵画等を描き、落書きを防止する。
	・相模原塗装協同組合 ・特定非営利活動法人 きこり	
2	地域経済活性化事業 総事業費：2,243,000円 市負担：1,990,000円	○ホームページに、市民や市内在学の学生に地元の 商店や個店等の取材を行い感想やコメントを投稿して もらい、消費者間の情報共有の場所を作る。また、 コメント等をもとに印刷刊行物を年二回市内全域に 配布する。また、年一回、事業に協力した店舗の中 から出展を募り、店舗の見本市となるようなイベ ントを実施する。
	さがみはらソーシャルデザイン研究所 astro coms	
3 (行)	共助による旧耐震基準の住宅の所有者等に対する 耐震化支援 総事業費：2,378,200円 市負担：2,148,000円	○地域で耐震性不足の住宅に居住している市民宅に 訪問し耐震に関する普及啓発を行う。 ○耐震相談後の具体的な対応をするための専門家へ の橋渡しを行う。 ○自治会等の防災担当者に、共助による地域ぐるみの 耐震促進を啓発する。
	特定非営利活動法人 建築文化研究会	
4	津久井地域の鳥獣被害を減らそう事業 総事業費：1,484,000円 市負担：1,257,000円	○地域での聞き込み調査を行い、モデル箇所・場所 を決め対象となる鳥獣の行動を観察するために監視 カメラを設置する。その後は定期的に現場へ出向 き、データをもとに動物の侵入経路・動線データ を確認し、まとめることで有効な鳥獣被害の対 策を講じる。
	リアルエキスパート・さがみはらプラス	
5	津久井葦尾根の里山を活用した若年無業者等と 都市住民との交流事業 総事業費：4,902,000円 市負担：1,185,000円	○農業事業の実施環境を整備し農業生産を拡充す る。 ○都市からの農業体験者の誘致を促進する。 ○地域の農家などの住民との協働、ネットワークを 拡充する。
	特定非営利活動法人 文化学習協同ネットワーク	
6	相模原は高齢層を中心に健康寿命を維持する トレイルウォーキングの一大集積地 総事業費：3,000,000円 市負担：2,710,000円	○健康づくりと相模原の地域資源を有効活用する ため、トレイルウォーキングを行う。 ①コース選定及び事業のグランドデザイン作成及 び実施 ②トレイルウォーキングに関する専門家を中心 にした普及のための体制づくり ③の関連団体との協力体制 ④効力のアピールや実施内容の広報・PR等を行 う。
	コミュニティ・ソーシャルサポート（CSS）	

## 9 過去の採択事業の概要（平成28年度）

No	事業の名称・初年度費用	事業の目的・概要
	提案団体の名称	事業担当課
1	WEBを活用した野菜販売促進プロジェクト事業 総事業費：2,925,000円 市負担：2,635,000円	○農家と住民の協働及びネットワークの拡大並びに地域経済の活性化を目指す。 ①WEBサイトを制作し、朝市や農家に関する広報活動を行う。 ②耕作放棄地の活用等により、新規就農者の支援を行う。
	ビオ市／野菜市事務局	
2	津久井産材製キエーロ（木製の生ごみ処理器）の開発・普及モデル事業 総事業費：1,601,000円 市負担：1,050,000円	○津久井産材により土壌分解式生ごみ処理器（キエーロ）を制作し、モニター調査を実施して普及を図り、森林の利活用を推進する。
	津久井商工会	
3	森林活用モデル検討事業 総事業費：3,222,000円 市負担：1,590,000円	○「さがみはら森林ビジョン」掲載の「市民の森」の実現に向けて、市民の森の周知・利活用に関する条件の整備を進め、又、市民の参画を目指す。
	特定非営利活動法人自遊クラブ	
4	自動車ドライバーを含む自転車利用者向け交通安全講習会事業 総事業費：1,280,000円 市負担：1,051,000円	○学校や自治会等で、自動車及び自転車に関する交通ルールの背景を理解するための安全講習会を行い、安全運転への意識を高め、事故防止につなげる。
	株式会社セルクル	
5	空家を活かしたしくみと暮らしやすいまちづくり事業 総事業費：2,081,000円 市負担：1,883,000円	○建築等の専門家や学生のアイデアを活かした空家の利活用マニュアルを作成し、空家を有効に活用できるよう情報発信を行う。
	神奈川建築士事務所協会相模原支部	
6	魅力ある商店街を育てる景観まちづくり事業 総事業費：2,024,000円 市負担：1,839,000円	○モデル地域（商店街を想定）を選定し、景観調査を行い、抽出された課題と資源を分析し、地域住民とともにワークショップ等を行うことで、景観の視点を生かした、まちの魅力づくりをする。
	神奈川県建築士事務所協会相模原支部	

## 10 過去の採択事業の概要（平成29年度）

No	事業の名称・初年度費用	事業の目的・概要
	提案団体の名称	事業担当課
1	津久井里山体験ツアー運営による地域活性化事業 総事業費：1,536,000円 市負担：1,389,000円	○現在、藤野地区で行っている里山体験ツアーを津久井地域の観光資源を活用し、津久井全域に広げること、津久井地域の活性化及び観光を通じたさまざまな交流促進を図る。
	一般社団法人 藤野観光協会	緑区役所区政策課
2 (行)	高尾山・石老山からの相模湖・藤野方面へのハイカー誘客促進事業 総事業費：3,522,000円 市負担：3,172,000円	○高尾山、石老山からの相模湖、藤野方面へのハイカー誘客のため、ローマ字標記を併記した地域材を利用した道標の整備、ハイキングガイドの養成、ハイキングイベントを開催する。
	相模湖商工会	観光・シティプロモーション課（旧：商業観光課）
3	市民講座による生涯学習の推進事業 総事業費：2,376,000円 市負担：1,908,000円	○新たな生涯学習の仕組みづくりの構築に向け、市民による市民のための市民講座の長期講座を行うとともに、長期講座修了者のサークル化を推進し、生涯にわたって学び続けることができる体制を整える。
	市民講座 まなびのライブ塾	生涯学習センター
4	「木もれびの森」案内看板及びマップ製作事業 総事業費：1,451,000円 市負担：1,312,000円	○初めて「木もれびの森」を訪れる方が安心・安全に散策できるよう、案内看板や順路等案内板を設置し、紙ベースの「木もれびの森マップ」の作成、ホームページ上への掲載により容易に散策できる環境を整える。
	特定非営利活動法人 相模原こもれび	水みどり環境課

## 11 過去の採択事業の概要（平成30年度）

No	事業の名称・初年度費用	事業の目的・概要
	提案団体の名称	事業担当課
1	若年層に向けた金融教育支援事業 （高校生にも分かる契約、金融と奨学金の話） 総事業費：411,000円 市負担：242,000円	○成年となることで契約に係る権利と責任が大きく変化することを踏まえ、高校生やその保護者に対して、金融教育や法的に大人になることについての講義、高校生が経済的理由で進学をあきらめないための奨学金等支援制度の適正な活用方法の説明や個別相談を行うことで、消費者被害の未然防止や将来の健全な市民の育成をしていく事業
	神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合	消費生活総合センター 青少年学習センター
2	食でつながる子育て相談事業 総事業費：3,595,000円 市負担：1,215,000円	○子育てに悩みをもつ保護者が一人で悩まないための居場所づくりをする。相模原の生産物などに触れる機会を含めた、独自の食の教育プログラムの作成と、居場所でのデータを集計・分析し全国の子育て支援に繋げる事業
	NPO法人 フーズマイルぐりぐら	こども家庭課 各子育て支援センター

## 12 過去の採択事業の概要（令和元年度）

No	事業の名称・初年度費用	事業の目的・概要
	提案団体の名称	事業担当課
1	防災意識の普及啓発、持続可能なエネルギーと人の繋がり活性化事業 総事業費：3,700,000円 市負担：3,150,000円	○電気をはじめとした災害時に役立つ知識や防災・減災に資する知識、自助や共助の重要性などについて、幅広い世代へ普及啓発するため、イベントへの出展や、関心のある団体に対して出前ワークショップを実施する。
	藤野電力	危機管理課 緑区役所地域振興課 藤野まちづくりセンター 政策課（旧：企画政策課）
2 (行)	オープンデータ活用促進事業 総事業費：30,000円 市負担：-	○オープンデータの利活用促進のため、市民に役立つオープンデータのニーズを掘り起こし、目に見えるサービス・アプリケーションの活用事例づくりを行い、オープンデータ活用実績として周知を行う。
	さがみはら IT 協同組合	DX推進課（旧：情報政策課）
3 (行)	共助によるまちの身近な安全対策の促進事業 総事業費：1,432,000円 市負担：1,272,000円	○近年、各所で大規模な地震、台風による被害が頻発しており、私たちの生活や財産に多大な影響を及ぼしている。身近にある危険な要因として管理不全のブロック塀の倒壊や屋外広告物の落下などが挙げられ、こうした危険要因を除去し、適切な情報提供を行い、安全に対する意識の向上を目指す。
	特定非営利活動法人 建築文化研究会	建築政策課（旧：建築・住まい政策課）

## 1 3 過去の採択事業の概要（令和2年度）

No	事業の名称・初年度費用	事業の目的・概要
	提案団体の名称	事業担当課
1	「住んでみたいまち相模原をめざす移住・定住促進事業 総事業費：4,374,000円 市負担：3,922,000円	○人口減少の時代にあって、「住んで良かった」と思えるまちづくりに貢献するために専用HPの運用、移住・定住に関する全般的な相談事業、中山間地域の住環境整備及び空き家対策等の事業を実施する。
	藤野観光協会	緑区役所地域振興課 観光・シティプロモーション課 住宅課（旧：建築・住まい政策課）
2	食品ロスと食の格差解消で夢と希望が持てるまちづくり 総事業費：614,000円 市負担：537,000円	○規格外や賞味期限間近の食材が廃棄されている一方、明日の食事にも困る世帯に食材を適宜配布することで循環型社会を実現させる。また、食の格差を削減することで、市民の暮らしの満足度を高め、子どもや若者をはじめ誰もが生涯にわたり活躍でき、笑顔と希望があふれるまちを次代につなぐ。
	フードコミュニティ	青少年学習センター 子育て給付課 資源循環推進課
3	市民参加による「さがみはら散歩」作成事業 総事業費：1,520,000円 市負担：1,341,000円	○相模原を市民がよく知り、全国に発信していくために、相模原を紹介する書籍を市民参加により作成したい。書籍には、文章、写真、地図、文芸作品などのほか、歴史、文化等を掲載し、総合的に相模原を知る資料とする。
	市民講座 まなびのライブ塾	観光・シティプロモーション課 生涯学習センター

## 1 4 過去の採択事業の概要（令和3年度）

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う業務継続計画（BCP）の発動に伴い、新規提案の採択を令和4年度に先送りしました。

## 15 過去の採択事業の概要（令和4年度）

No	事業の名称・初年度費用	事業の目的・概要
	提案団体の名称	事業担当課
1	里山保全・再生と活用のモデル検討事業 総事業費：3,168,000円 市負担：2,682,000円	○森林面積が6割の相模原市には、街に接する里山林が多数あるが、その活用が不十分のため、手入れや再生が行き届かない里山林が多い。そのために、里山林の積極的な活用を通して、その保全と再生を図る。
	特定非営利活動法人 自遊クラブ	森林政策課
2	「さがみん条例」の1つのシンボルとなる相模原市オリジナル教育プログラム＝「シビックプライド向上ゲーム」開発事業 総事業費：730,000円 市負担：650,000円	○現在、相模原市には、シビックプライドを醸成するための代表的な教育プログラムはなく、市の魅力を「パズルとクイズカード」で遊びながら学べ、シビックプライドを涵養する教育プログラム（＝ゲーム）を開発する。
	相模原市印刷広告協同組合	観光・シティプロモーション課
3	野生鳥獣被害の実態や対策、生物の多様性を周知する事業 総事業費：834,000円 市負担：743,000円	○野生鳥獣による農作物の被害の状況やその対策を周知すると共に、野生動物の命の尊厳を守り、野生動物と人間との共生の在り方について市民と共に考える場を作り、生物多様性の保全と理解を促進する。
	野生動物との共生の会	緑区役所区政策課
4	「城山自然の家」を観光ゲートとした城山エリアでのe-bikeツアーの造成 総事業費：2,026,000円 市負担：1,815,000円	○中山間地域への入口（ゲート）に位置する「城山自然の家」を観光ゲートとし、相模原市緑区の城山エリアにおける特徴的な観光である自然散策をe-bikeツアーと組み合わせることでアクティビティ要素を加えた体験型観光に昇華し、当該エリアが抱えている課題（二次交通、来訪者属性の偏り、認知度の低さ、観光資源の未成熟さなど）の解決を図る目玉コンテンツとして造成する。
	城山観光協会	観光・シティプロモーション課 城山まちづくりセンター

## 16 過去の採択事業の概要（令和5年度）

No	事業の名称・初年度費用	事業の目的・概要
	提案団体の名称	事業担当課
1	ユニバーサルデザイン普及・啓発事業 総事業費：940,000円 市負担：797,000円	○積極的な取材・調査によって「ユニバーサル通信」における事例・情報紹介の紙面を豊かにし、発行頻度を増やし、配布対象を官民・市民に拡大して、市民のUD理解を深めて、共生社会の礎となる意識形成に資する。
	NPO法人ここずっと	地域包括ケア推進課



## 17 過去の採択事業の概要（令和6年度）

No	事業の名称・初年度費用	事業の目的・概要
	提案団体の名称	事業担当課
1	木炭蓄電池のソーラーシステム製作を通じた「脱炭素」意識を醸成する環境教育ワークショップ事業 金額未定	○「脱炭素」を市民および子ども達が具体的にイメージし行動するきっかけになるよう、木炭蓄電池のソーラーシステムで地産地消のエネルギー供給モデルを作り、作り方などを教えるワークショップを展開する。
	NPO法人 Class for Everyone	ゼロカーボン推進課
2	農園を活用した児童福祉支援事業 金額未定	○不登校児が農作業や工作などのワークショップを通じて社会参加へのきっかけやつながりを感じられる場を作る。
	福祉支援活動 トモ_ダチ園	青少年相談センター
3	里山の環境を未来へつなげる担い手育成事業 金額未定	○里山の自然環境保全を担う人材を育成するため、体験型のワークショップを開催し、中央区や南区、近隣から広く参加者を集める。参加者からボランティアを確保し、将来の担い手を発掘していく。
	NPO法人ふじの里山くらぶ	藤野まちづくりセンター